

(家庭数配布)



平和って、当たり前？

11月は読書月間になっています。子どもたちが本に親しむため、「担任シャッフル読み聞かせ」「クラス担任以外の先生による読み聞かせ」「どくしょビンゴ」「図書みくじ」などの取り組みが行われています。

その中の「クラス担任以外の先生による読み聞かせ」には私も参加させてもらい、先日、6年3組にて読み聞かせをしました。私が選んだ本は「ガザ-戦争しか知らない子どもたち」です。紛争が繰り返されている地域で、子どもたちがいかにつらい思いをしているのかという内容です。この本を読み、子どもたちから少し感想を聞いた後、校外学習の後の5年生と同じことを話しました。「皆さんは、毎日、何不自由なく食事ができること、大きな家ではないかもしれないけれど、屋根のある家に住めていること、これを当たり前と思っているかもしれません。でも、今まさに紛争の渦中にある地域の子どもたちからすると、天国のようなものなのです。だからと言って、皆さんが紛争を指示している大人たちに何かを伝えることも、困っている子どもたちを助けたいからと言って、現地に行くこともできません。ではどうするか？今の自分がおかれている環境の中で、自分なりにできることを精一杯やってほしいのです。それは自分のためでもあり、もしかすると世界の平和につながっていくかもしれないからです。」と。

私が読み聞かせで話したことは、4年生の性教育講演会でお話をしていただいた講師の先生が仰っていたことと全く同じです。それは「どう生きるか。」です。今の日本の「平和」は、決して当たり前ではありません。子どもたちには、このことに感謝の気持ちを忘れず、「どう生きるか」を考えていってほしいと思います。



PTAにはいつもお世話になっております！！

先日、地区児童会がありました。近隣に住む子どもたちどうしのつながりをつけるため、さらに、万が一の緊急時に備えての集団下校の練習も行いました。各地区の地区委員様からは、地域で気をつけなければならない場所を教えていただいたり、集団下校に付き添っていただいたり、大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。

また、PTAの皆様には、日頃より授業参観や運動会の受け付けなど、ご多忙の中、本当にお世話になっております。特に秋のシーズンは地域の行事も多くありましたが、その度にご都合をつけていただくことも大変かと思います。ご家族の方にもご協力をいただいております。今後も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

授業参観・学習発表会

ありがとうございました！！

本年度2回目の授業参観、そして6年生は小学校最後の学習発表会。保護者の皆様には、大変お忙しいところ学校にお越しいただき、深く感謝申し上げます。保護者の皆様には、様々な行事の折に子どもたちの様子をご覧いただいておりますが、お子様の成長を感じていただくことはできましたでしょうか。これは、いつも申し上げていることではありますが、ぜひ、おうちでは「頑張っていたね。」と声をかけてあげてください。以前から申し上げている「困難を自分の力で乗り越える」「他人のために手を施す」も目指したいとは思いますが、でも、まずは「大人から認められる」があってこそです。よろしくお願いします。

◇校長のつぶやきコーナー

子どもたちに勉強を教えている時、子どもたちが「わから～ん。」と言うことがあります。こんな時、どう返していますか？「これだけ教えているのに、なんで分からないんだ！」と怒ったりしていませんか？怒りたくなる気持ちは分かります。でも、私はこの「わから～ん。」をこう解釈しています。「わかりた～い。」と。「わかりた～い。」と言われて「教えない。」と言う大人は、まさかいませんよね。「じゃ、教えてあげよう。」となるはずです。

子どもたちは、様々な言葉で大人に訴えてきます。私たち大人は、それがどんな意図を持って言っているのか、それこそ「大人として」受け留めてやらねばならないのではないのでしょうか。